ぼかし輪郭消失錯視

円のふちをぼかした図形を正方形で囲み、わずかにはみ出た

ぼかし部分を削除したとき、その正方形の線があれば

ぼかしは途中で切り取られたようには見えず、違和感なく

正方形の中で白へと収束しているように見える。

線がなくなると、あきらかにぼかしが途中で削除されて

いることがわかる。